

学会告知板

第25回日本ロービジョン学会学術総会

日時 ●2024年5月24日(金)～26日(日)

場所 ●埼玉会館(埼玉県さいたま市, JR浦和駅西口より徒歩6分)

テーマ ●広い視野で連携力を高めよう!

会長 ●清水朋美(国立障害者リハビリテーションセンター病院第二診療部長)

副会長 ●高野俊之(埼玉県眼科医会, 会長)

名誉会長 ●水木 信久(横浜市立大学大学院 医学研究科視覚器病態学, 教授)

プログラム ●特別講演1「ロービジョンが高齢者のQOLに及ぼす影響(仮)」

渡辺修一郎(桜美林大学大学院 国際学術研究科 国際学術専攻)

特別講演2「リハビリテーション医療での多職種連携(仮)」

芳賀信彦(国立障害者リハビリテーションセンター, 総長)

日本ロービジョン学会25周年記念特別教育講演「『ロービジョン連携手帳』ができるまで～日本ロービジョン学会25年の歴史とともに～」

永井春彦(勤医協札幌病院眼科)

シンポジウム1「リハビリテーション医療との連携」

シンポジウム2「パラスポーツとの連携」

シンポジウム3「産学・工学との連携」

シンポジウム4「介護従事者との連携」

シンポジウム5「産業保健との連携」

まなび塾1「地域学童と一緒に勉強! ロービジョンってなんだろう?(仮)」

まなび塾2「発達障害を知ろう!」

まなび塾3「患者さんへの説明と同意を考えよう!」

演題登録 ●2023年11月6日(月)～2024年1月10日(水)予定

事前参加登録 ●2023年11月6日(月)～2024年4月30日(火)

参加登録費 ●日本ロービジョン学会会員8,000円, 非会員13,000円(ただし, 日本視能訓練士協会あるいは視覚障害リハビリテーション協会の会員の場合には10,000円), 学部学生1,000円
※事前参加登録期間のみ, 非会員に対する優遇措置があります。

後期参加登録費: 日本ロービジョン学会会員10,000円, 非会員15,000円, 学部学生2,000円

ホームページ ●<https://www.gressco.jp/lowvision2024/index.html>

運営事務局 ●第25回ロービジョン学会学術総会 運営事務局

株式会社グレス コンベンション事業部

〒105-0012 東京都港区芝大門1-16-4 第二高山ビル6階

e-mail: lowvision2024@gressco.jp

第 80 回日本弱視斜視学会総会 第 49 回日本小児眼科学会総会 合同学会

会 期 ●2024 年 6 月 14 日(金)・15 日(土)

会 場 ●アクトシティ浜松

〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町 111-1

会 長 ●第 80 回日本弱視斜視学会総会会長：後関利明(国際医療福祉大学熱海病院)

第 49 回日本小児眼科学会総会会長：近藤峰生(三重大学大学院医学系研究科眼科学)

プログラム(予定) ●第 80 回日本弱視斜視学会総会

特別講演(座長：後関利明)

演者：Joseph L. Demer(University of California)

シンポジウム 1『眼窩ブリー・saggn eye syndrome 関連』

オーガナイザー：長谷部 聡(川崎医大・眼科学 2)，後関利明

シンポジウム 2『多施設共同研究～最近の成果を共有する～』

オーガナイザー：仁科幸子(国立成育医療研究センター)，三木淳司(川崎医大)

視能訓練士プログラム『褒められる検査 私が MVP』

座長：尾内宏美(国際医療福祉大・熱海)，高橋慎也(小沢眼科内科病院)

第 49 回日本小児眼科学会総会

特別講演(座長：近藤峰生)

「ゲノム医療をめざして～小児の網膜ジストロフィーの研究と臨床～」

演者：堀田喜裕(浜松医大)

シンポジウム 1『小児のぶどう膜炎と後眼部疾患』

オーガナイザー：日下俊次(近畿大)，園田康平(九州大)

シンポジウム 2『小児の前眼部疾患と緑内障』

オーガナイザー：外園千恵(京都府医大)，井上俊洋(熊本大)

第 80 回日本弱視斜視学会総会・第 49 回日本小児眼科学会総会 合同学会

日本弱視斜視学会・日本小児眼科学会 合同講習会

『0 歳から 100 歳までの斜視』

座長：根岸貴志(順天大)，若山曉美(近畿大)

一般演題(口演)，ランチョンセ ミナー，モーニングセミナー，イブニングセミナー，
器械展示・書籍展示

※詳細は，学会ホームページ(<https://convention.jtbcom.co.jp/jasa-japo2024/>)の
「プログラム」ページにてご案内いたします。

演題募集 ●一般演題募集：2024 年 1 月 5 日(金)～2 月 22 日(木)

※詳細は，学会ホームページ(<https://convention.jtbcom.co.jp/jasa-japo2024/>)の
「演題登録」ページにてご案内いたします。

参加登録 ●事前参加登録：2024 年 2 月 8 日(木)～5 月 8 日(水)

※詳細は，学会ホームページ(<https://convention.jtbcom.co.jp/jasa-japo2024/>)の
「参加登録」ページにてご案内いたします。

運営事務局 ●株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

事業共創部 コンベンション第二事業局

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8 階

e-mail：jasa-japo2024@jtbcom.co.jp / Tel：06-4964-8869

HP：<https://convention.jtbcom.co.jp/jasa-japo2024/>

学 会 告 知 板**第 181 回九州大学眼科研究会のご案内**

日 時 ●2024 年 2 月 17 日(土) 13:30 開会予定

場 所 ●九州大学医学部百年講堂大ホール

教育講演 ●村田敏規(信州大学医学部眼科学教室, 教授)

連絡先 ●〒812-8582 福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号

九州大学眼科学教室

医局長 石川桂二郎

Tel: 092-642-5648 / Fax: 092-642-5663 / e-mail: oculus@med.kyushu-u.ac.jp

※研究会は日眼生涯教育事業(1 日 1.0 単位で申請中)に認定されております。

学 会 告 知 板**第 254 回 O.C.C. ご案内**

日 時 ●2024 年 3 月 2 日(土) 14:00~17:00

場 所 ●大阪大学中之島センター 10 階 メモリアルホール

〒530-0005 大阪市北区中之島 4 丁目 3 番 53 号

テーマ ●「網膜眼炎症 診断と治療 2024」

※話題提供者は 2023 年 12 月 31 日までに下記へ FAX にてお申し込みください。

連絡先 ●大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室

Tel: 06-6879-3456 / Fax: 06-6879-3458

公益信託 須田記念緑内障治療研究奨励基金 2023 年度 募集要項

公益信託 須田記念緑内障治療研究奨励基金は、熊本大学において眼科学の指導研究、特に緑内障の研究・治療に永年尽くされました故須田経宇名誉教授により設立されました。緑内障またはその治療に関する優れた研究を助成するため、下記要項により助成金交付申請を募集いたします。

1 助成対象

緑内障に関する研究全般を対象とし、申請された研究課題に助成します。

2 応募資格

- ① 日本眼科学会会員である者
- ② 申請時において年齢 45 歳以下の者
- ③ 緑内障を専攻し、臨床・研究を継続する意志のある者
- ④ 緑内障治療研究に実績のある者
- ⑤ 日本国籍を有する者
- ⑥ 自薦・他薦は問わない

3 選考基準

- ① 研究計画が優れたものであり、かつ研究者の過去の実績等に照らし優れた成果が期待できること。
- ② 申請目的が緑内障治療研究に関するものであり、その資金使途が明確であること。
- ③ 申請内容に照らして、助成金の使途予定が適正であること。
- ④ 選考委員が申請者の遂行能力の高さを評価できること。

4 助成件数および金額

1～3 件 総額 300 万円

(1 件あたり 100 万円を標準とします。)

助成金を大学等の委任経理における間接経費に充当することはできません。

学会参加費および旅費への支出は助成金額の 2 割以内に止めるものとします。

5 応募方法

当基金所定の申請書に必要事項を記入し、下記宛先へご提出ください。申請書は下記照会先記載の URL からダウンロードしてください。なお、応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。

6 応募期間

2023 年 11 月 1 日(水)～2023 年 12 月 25 日(月)(当日消印有効)

7 選考方法および通知

募集締切後に開催する当基金運営委員会において選考決定のうえ、2024 年 3 月上旬に申請者に書面でその結果をお知らせします。

なお、助成対象者の氏名・所属等につきましては、公表させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

助成金は、指定の銀行口座等(本人名義限定)へお振り込みします。

8 助成金使用報告

助成対象の研究終了後、2024 年 12 月末までに次の書類を受託者宛に提出していただきます。

- ① 助成金使用報告書(領収証等の確証を添付ください。)
- ② 研究結果概要報告書(A4 縦判用紙 3 枚程度、様式自由)

学 会 告 知 板**【申請書の提出先・照会先】**

<郵送先>〒 105-8574 東京都港区芝 3-33-1

三井住友信託銀行 個人資産受託業務部 公益信託チーム

須田記念緑内障治療研究奨励基金 申請口

<電子メール宛先>申請書受付専用メールアドレス「kouekidenshi@smtb.jp」

※申請書受付後、メールにてご連絡いたします。1週間経っても連絡がない場合は、
お手数ですが下記電話番号宛お問い合わせください。提出に際し下記【電子メール
申請における留意事項】を確認のうえご提出ください。

<電話番号>03-5232-8910(受付：平日 9 時～17 時)

<申請書掲載 URL><https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list>

HP 検索：

【電子メール申請における留意事項】

- ・電子メール宛先は、申請書受付専用メールアドレス「kouekidenshi@smtb.jp」宛、ご送信ください。
- ・メールの件名冒頭は必ず、【須田緑内障基金・〇〇〇(←申請者名)】と表記ください。
(この表記がない場合、受付できない場合がありますのでご注意ください。)
- ・書式は WORD, EXCEL, PDF 形式で、メールに添付してください。なお、郵便との併用は受付できません。
- ・電子メール 1 本あたりの容量は、必ず 20 MB 以下としてください。容量が 20 MB を超える場合は、
メールを分割してご送信いただく等のご対応をお願いします。
- ・セキュリティ管理上、パブリックのファイル転送サービスはご使用いただけませんのでご注意ください。
- ・申請書受付後、メールにてご連絡いたします。1週間経っても連絡がない場合は、お手数ですが上記照
会先へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

(※)公益信託とは

個人の方が公益活動のために財産を提供しようという場合や、法人が利益の一部を社会に還元しようという場合などに、信託銀行に財産を信託し、信託銀行は公益信託契約で定められた公益目的に従ってその財産を管理・運用し、公益活動を行う制度です。

第 28 回 公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(JRPS)研究助成のご案内

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会 (Japanese Retinitis Pigmentosa Society, JRPS) では、網膜色素変性とその類縁疾患の治療法開発のための研究に対し助成を行っております。第 28 回の応募要項は以下のとおりです。

対 象 ●網膜色素変性、網脈絡膜変性、ロービジョンに関する研究を行う研究者、または診療、教育、研究機関

研究期間 ●2024 年 4 月から 2025 年 3 月までに完結見込みの研究

助成金額 ●200 万円 1 名、100 万円 1 名、100 万円 1 名(ライオンズ賞～40 歳以下の若手対象)

応募方法 ●① JRPS 研究助成申請 受付専用サイトよりご応募ください。

② JRPS 研究助成申請 受付専用サイトでは、指定フォームに、研究代表者名(フリガナ、生年月日)、研究機関名、住所、電話番号、e-mail アドレス、研究題目、研究実施計画(1,200 字以内)、研究計画と直接関係する業績目録を記入(直接入力)してください。

③関係する論文の別冊等、フォームに直接入力する以外の提出する資料は、すべて PDF ファイルに変換したうえで、ファイルを応募サイトよりアップロードして提出してください。

締め切り ●2024 年 2 月 29 日

選考方法 ●JRPS 学術審査委員の審査に基づいて理事会で決定し、結果は 2024 年 6 月中に研究代表者にご連絡します。

学術審査委員長：三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 眼科学 教授 近藤峰生

お問い合わせ ●〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-4-10 加島ビル 3 階

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会 事務局

Tel : 03-6261-0321 / Fax : 03-6268-9308 / e-mail : info@jrps.org

学会告知板

第128回日本眼科学会総会

会 期 ●2024 年 4 月 18 日(木)～4 月 21 日(日)

会 場 ●東京国際フォーラム

学会長 ●村田敏規(信州大学医学部眼科学教室教授)

副学会長 ●永田征士(長野県眼科医会会長)

プログラム委員長 ●庄司信行(北里大学医学部眼科学教授)

テーマ ●視力を尽くさぬ闘い

主管校 ●信州大学医学部眼科学教室

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

プログラム ●特別講演 1：西田幸二(大阪大学)

特別講演 2：佐藤美保(浜松医科大学)

招待講演 1：David S. Friedman(Massachusetts Eye and Ear, Harvard Medical School)

招待講演 2：Philip J. Rosenfeld(Bascom Palmer Eye Institute)

評議員指名講演：万代道子(理化学研究所)

栗原俊英(慶應義塾大学)

後関利明(国際医療福祉大学)

【シンポジウム】

視力のために、死力を尽くす：レジェンド達の闘いの歴史

視力のために、死力を尽くす：データベース研究から見る眼疾患、等 20 本予定

International Symposium, 教育セミナー, サブスペシャリティサウンダー, スキルトランスファー, The International Crosstalk Symposium, 一般演題, 学術展示, 専門医制度講習会, 屈折矯正手術講習会, オルソケラトロジー講習会, 各種セミナー(モーニング, ランチョン, イブニング, フェアウェル), 機器展示, 市民公開講座

※詳細は随時ホームページにて公開させていただきます。

ホームページ ● <https://www.congre.co.jp/jos2024/>

演題募集 ●演題募集は締め切りました。

事前参加登録 ●2023 年 10 月 2 日(月)～2024 年 2 月 22 日(木)(予定)

※今回の事前参加登録は、オンラインクレジットカード決済またはコンビニ決済でのオンライン登録のみです。郵便振替登録は行いませんのでご注意ください。

会費(予定)：

参加区分	事前登録	後期登録
会員：医師	10,000 円	15,000 円
会員：後期研修医・専攻医, 大学院生, 視能訓練士, 留学生等※	5,000 円	8,000 円
非会員：医師, 企業, 民間研究員等	15,000 円	20,000 円
非会員：後期研修医・専攻医, 大学院生, 視能訓練士, 留学生等※	8,000 円	12,000 円
医学部学生, 初期臨床研修医, 視能訓練士学校生※	-	無料

運営事務局 ●株式会社コングレ

〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング

Tel：03-3510-3701 / Fax：03-3510-3702 / e-mail：128jos@congre.co.jp

第 21 回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー

—弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ—

「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報—その 6—」

期 日 ●2024 年 2 月 24 日(土) 14:45~18:15

会 場 ●千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール

北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線)千里中央駅 北改札口 1 分

おことわり ●コロナ禍の状況によってはハイブリッドあるいは Zoom 開催に変更したり, 5 のワークショップが教育ビデオ視聴に変わることがあります。判明次第, 案内させていただきます。

講 演 ●1. 癍痕期末熟児網膜症患者の視機能予後

遠藤高生(大阪母子医療センター)

2. 小児斜視弱視の虹彩に注意—緑内障リスクの早期発見—

白井久美(橋本市民病院)

3. 虐待による頭部外傷に伴う眼底出血の特徴

森本 壮(大阪大学)

4. 内斜視における手術量と手術効果の奇妙な関係

—手術量と手術効果は相関するのか?

横山 連(大阪総合医療センター)

5. ワークショップ: レチノスコピー

全メンバー(下記)

登録料 ●1,000 円(医師・非医師)

主 催 ●近畿弱視斜視研究会

(遠藤高生, 不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 内海 隆, 横山 連)

(以上 18 名・ABC 順)

参天製薬株式会社

事務局 ●森本 壮(大阪大学眼科, Tel: 06-6879-3456)